

行歯会だより 第167号

(行歯会=全国行政歯科技術職連絡会) 令和4年1月号



I 会長挨拶

行歯会 会長 堀江博 (奈良県福祉医療部医療政策局健康推進課 主任調整員)

II 行歯会第5期新理事挨拶

事務担当理事 (会員名簿管理) 田所大典 (秋田県健康福祉部健康づくり推進課 技師)
// (災害・理事会運営) 種村崇 (静岡県健康福祉部健康局健康増進課健康増進班 主査)
// (理事会運営) 中島和子 (島根県雲南保健所 主幹)
// (行歯会だより) 林睦代 (習志野市健康福祉部健康支援課成人高齢者保健係 主査)
// (行歯会だより) 若栗真太郎 (滋賀県南部健康福祉事務所(草津保健所) 副主幹)

I 会長挨拶

行歯会 会長 堀江博
(奈良県福祉医療部医療政策局
健康推進課 主任調整員)



令和4年の年頭にあたり、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が拡大し、1月上旬をピークとする第3波、5月上旬をピークとする第4波、8月中～下旬をピークとする第5波と年中コロナ対応に追われる一方でワクチン接種業務を進めなければならなかったことから、本来の歯科口腔保健業務にエネルギーを割くことは皆様難しかったのではないかと思います。

新型コロナの影響で感染リスクを避けるためのリモートワークが普及したことから、特にインターネット回線を使用したテレビ会議システムが発展しました。今期執行部の理事会は、事務局の国立保健医療科学院のZoom環境を活用して遠隔で実施しています。北海道から九州までの理事が一同に会してモニターに映るさまは、壮観で情報技術の発展に驚くとともに、広域に効率的に情報交換できる環境に期待がもたれます。また、昨年12月の日本公衆衛生学会では、22日に「公衆衛生における歯科保健を考える～災害時の多職種連携のために必要なこと～」として、本会主

催で自由集会を盛会裏に開催することができました。事務局運営に携わっていただいた会員の皆様と参加いただいた会員の皆様に心より御礼申し上げます。

さて、行歯会だよりやメーリングリストでご報告させていただいているとおり、今期執行部では主に3つの柱① 行歯会だよりの発行、② 災害歯科、③ Zoom環境の活用で活動を展開しているところです。すべて「世界最高水準の歯科保健を目指して」を実現させるためのもので、夏ゼミ精神の「おもしろまじめ」で取り組んでまいりたいと考えておりますので、会員の皆様におかれでもご理解、ご協力、興味のある取組への参画と会員メーリングリストの積極的な利用をお願い申し上げます。

今年も新型コロナについてはオミクロン等変異株の出現や、第6波への警戒、3回目ワクチン接種などの関係業務はまだ続くと思われませんが、歯科口腔保健についても取り組んでいけるような1年になることを祈念して、私の新年のご挨拶とさせていただきます。



Ⅱ 行歯会第5期新理事挨拶

事務担当理事 田所大典
(秋田県健康福祉部
健康づくり推進課 技師)



行歯会の皆様、いつも大変貴重な情報提供をいただきありがとうございます。

8年間の長きに渡りこの役を務めてくださった柳澤先生の後を継ぎ、名簿管理を担当させていただくことになりました。担当理事として、皆様の繋がりを助けるお役に立てるよう最善を尽くしてまいります。よろしくお願いいたします。

…という挨拶では短すぎるという指摘をいただいたので、私が経験した繋がりが功を奏した1例について紹介いたします。可能な方はQRコードをお読み取りください。この動画は、昨年度の国立保健医療科学院の「歯科口腔保健の推進のための企画・運営・評価研修」での学びの中で、参加者の皆様方と議論し、企画立案することができたものです。ともすれば一時的な賑やかしになりがちな啓発事業に、自分自身のみでは気づけなかったであろう適切なアウトカム指標を見据えた効果的なアウトプットを構成するポイントについて、繋がりを通して学ぶことができました。大変感謝しております。行政において小さな点となりがちな我々一人一人が繋がり、線となり、面となり、何か形作ることができる、そんな名簿を管理できればと考えております。改めて、よろしくお願いいたします。



事務担当理事 種村崇
(静岡県健康福祉部健康局
健康増進課健康増進班 主査)



謹賀新年。皆様、いつもお世話になっております。今期より行歯会事務担当理事（災害歯科）を拝命いたしました種村と申します。

先日のアンケート調査は多くの会員の方々に御協力いただき、まことにありがとうございます。また日本公衆衛生学会総会の自由集会にも多くの方々にご参加いただけていることと存じます、併せてお礼申し上げます。（注：この挨拶は開催前の12/17に作成しております。）

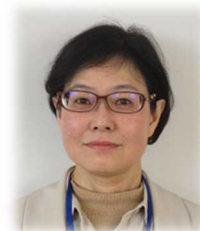
私自身、まだまだ勉強中の身ではございますが、微力ながら行歯会の活動を通じ、皆様のお役に立ちたいと思っております。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

PS：弊県で一躍有名となりました。G 殿場市のコシヒカリが、ふるさと納税で手に入ります。是非ご賞味ください。

<https://www.city.gotemba.lg.jp/appeal/pfurusatotax/%e5%be%a1%e6%ae%bf%e5%a0%b4%e3%82%b3%e3%82%b7%e3%83%92%e3%82%ab%e3%83%aa%e3%83%bb%e7%89%b9%e5%88%a5%e6%a0%bd%e5%9f%b9%e7%b1%b3-%e3%80%8e%e3%81%93%e3%81%ae%e3%81%af%e3%81%aa%e3%81%ae%e6%81%b5%e3%81%bf>



事務担当理事 中島和子
(島根県雲南保健所 主幹)



行歯会のみなさま、あけましておめでとうございます。

日頃から、多くの情報をいただきありがとうございます。今年度から理事のメンバーに入れていただきましたので、一言、ご挨拶いたします。

理事会は、保健医療科学院の先生方のおかげでZoomの開催です。オンラインで参加しやすく、多くの理事メンバーが出席！コロナ禍で、それぞれの職場で超忙しい!!中でもみなさんが時間の都合をつけて、理事会に出席していることに歯科職種のつながり、絆の強さを感じます。

「自分は何をすればいいのかな？」などと漠然と思っていたのも束の間。堀江会長から「みんなで少しずつ分担しよう」との提案から「このボリュームだったら、私にもできるかな」と思える見事な振り分け！理事のみなさんとのやり取りでは、お互いを思いやること、多くの方にかかに参加していただくかの気配りなど、先輩方の姿勢に学ぶことが多いです。

まだまだ、「理事見習い」のレベルですが、お役に立てるように頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。

事務担当理事 林睦代
(習志野市健康福祉部
健康支援課成人高齢者保健係 主査)



行歯会のみなさま、こんにちは。千葉県習志野市の林です。前任者の退職に伴い、昨年度と今期の事務担当理事を務めさせていただきます。

「事務担当理事をやりませんか?」とお誘いを受け、深く考えないで、その場で「わかりました〜。いいですよ〜。」と簡単に引き受けたものの、その後に調べたら、なんだか思ったよりも大変そうで(汗)

初参加の理事会は、コロナ禍の影響により行歯会初 Zoom 会議でした。今でも頭の中が??でいっぱいになる事が多々あり、力不足だなあと感じることもあります。ですが、行歯会を立ち上げてくださった諸先輩方、活動をつないでくださっている方々の熱い思いを目の当たりにし、たくさんの刺激や感動をいただき、自分の励みとなっています。力不足の点は、周りの方々の力をお借りし、補っていただきながら、できることを進めていきたいと思っています。

この2年足らずの間に、素敵だなあ、すごいなあと思う歯科職の人達が全国に大勢いることを知る機会をいただきました。現在は、行歯会だより編集副担当として編集に携わっていますので、微力ではありますが会員の皆様とつながる手助けができればと思います。



事務担当理事 若栗真太郎
(滋賀県南部健康福祉事務所・
草津保健所 副主幹)



いつも大変お世話になっています。

今期から事務担当理事を拝命している、滋賀県草津保健所の若栗です。

今年度は行歯会だよりの編集を担当しています。振り返れば、2008年に初めての地域歯科保健研究会(夏ゼミ in 北海道)に参加し、行政で働く歯科技術職という人種と遭遇してから13年半が経ちました。その間、自らが行政職に就き、夏ゼミ in 滋賀ではゼミ長を務め、今では理事就任のお声がかかるまでに至り、我ながらどっぷり行歯会に浸かっているなあとしみじみ思います。

しかし、時の流れは自分だけに生じているものではありません。ここ数年、行歯会の立役者であり、「顔」であった諸先輩方の退職情報がメーリングリストに流れる一方で、自治体からの歯科医師、歯科衛生士の求人情報も頻繁に流れていて、行歯会における時の流れと新陳代謝を感じています。

行歯会は活きのいい若手をぐいぐい起用し、経験、見識豊かな古参も容赦なく使役することで、常に時勢に沿った活動を展開している組織だと思います。また、会員約800人のまあまあの大き所帯ですが、特に保守的になることもなく、新鮮さを失わない組織であることは魅力の一つだと思います。そんな行歯会の理事の一人として今後も精進に努めたいと思います。

★「都道府県世話役のつぶやき」★
順次、世話役の皆さんの近況やご当地紹介を掲載
していきます。お楽しみに!!



♪ 編集後記 ♪

テレビを見なくなって久しく、各種季節イベントにも疎くなり、年末年始だという感覚がない中で編集作業を行いました。必要以上に正月を煽った構成になっているのは、そんな虚構の穴埋めの結果と御理解いただければ幸いです。(W)

楽しみといえば食べること。お餅、お雑煮、七草がゆ、お汁粉。

1月は楽しい食べ物がいっぱいです。

こんな呑気なことを言われる穏やかな年になるといいですね。(H)

「歯っとサイト」掲載コンテンツ募集！

「歯っとサイト（歯科口腔保健の情報提供サイト）」では、掲載コンテンツを募集しています。<http://www.niph.go.jp/soshiki/koku/oralhealth/index.html>

掲載を希望される場合は、「行歯会だより」の配信メールに記載されている窓口宛にご連絡ください。

